

鹿ノ台川柳教室 一月度句会

一月二十一日(月) 西集会所

宿題 「模様」(連記)

雨模様予報士さんも恐縮し	水間	充選
一間でも大事なお城模様替え		アキラ
雨模様又の日にする用であり		春代
良い調子術後もうまくいつている		ミノル
我が娘バレエで踊る夢模様		えいじ
初釜に振袖ひらり花模様		宏樹
疲れ果て元に戻せぬ模様替え		登美
葬儀後の人間模様重すぎる		義雄
寝室を模様替えする離婚前		哲子
まな板に妻の本音を響かせる		幸男
模様替されて居場所を奪われる		広子
予報は冷夏さては酷暑が来るぞ		勝利
あれ模様金の無心は明日にする		千楽
慶事なくタンスで欠伸すそ模様		乃り子
飛行雲マツハに消えて縞模様		よし尚
ネクタイは水玉模様半世紀		正清
倭ひと目ずつ心を拾う模様編み		英二
軸シマ模様タテかヨコかで別人に		よう子
		充

宿題 「よもや」

初詣よもや会うとは神の技	林	勝利選
堅物の友の余興のフラダンス		えいじ
極楽に行きも帰りもエコノミー		アキラ
宝クジ始めて買って100万円		正清
夢の中七福神の船座礁		登美
回顧談戦は飢餓で盛り上り		幸男
恋人のまさかの言葉別れざわ		ミノル
初夢は阪神優勝したけれど		春代
三度目の万博五輪夢の中		アキラ
阪神淡路みんな絶後と信じてた		英二
幸せはがまんした分きつとくる		英二
刑事がホシに損したようなこのドラマ		春代
秀魂に格差をつける見えざる手		義雄
軸天才の棋士が無冠となるニュース		広子
		勝利

宿題 自由吟

年明けも真実見えぬゴーゴン	原	広子選
早世の母よ見てくれ我に孫		哲子
		千楽

初詣で欲と知りつつ手を合わす

春代

ゴミ袋くやしき入れて収集日

よう子

よっぱらいかん冷ましでも大吟醸

春代

年始めテレビ震えた箱根越え

哲子

世の汚れそつと隠した白い雪

アキラ

福財布家族の幸で笑い顔

宏樹

気にすまい三つの子でも持つ余命

義雄

五輪みて万博も見ろ高望み

乃り子

ほろ酔いを待って切り出す頼み事

義雄

今日も居る夫もきつと思ってる

乃り子

秀疑問符を司法解剖する勇氣

正清

軸キツチンで貧乏神に口説かれる

広子

2018年間秀句

席題 「読む」	アキラ
哲学書読めばすぐ寝る不眠症	
連記 「乱」	
揺れ動く心に打てぬ句読点	よう子
自由吟	
子が巢立ちほつと畳んだ親の傘	義雄
互選 「返す」	
親心仇で返して子は育つ	広子

鹿ノ台川柳教室会員の新聞投句

掲載された句

(十二月十七日〜一月二十日各紙掲載分)

毎日新聞 山田順啓選

十二月二十日 題「噂」

世間口を頼りに医院はしごする

よう子

一月十日 題「眠る」

才能を眠らせている己が影

勝利

一月十七日 題「宇宙」

宇宙から撮ると境界ない地球

よう子

うろろうと町内僕の小宇宙

アキラ

読売新聞 阪本高士選

十二月二十三日 題「未来」

骨董の店が誘う近未来

正清

一月六日 題「硝子」

億年の青いガラスという地球

正清

一月十三日 題「遊ぶ」

遊ぼうと指を天まで突き立てる

正清

一月二十日 題「便り」

訃報さく無常のはての黒い雪

正清

\*「自由吟」(共選) 選者 幸男 良一

\*席題有 一題一句 選者 義雄

席題発表十二時三十分、宿題席題とも出句ペー時

奈良新聞 居谷真理子選

十二月十九日 題「忙しい」

瘡蓋が取れるの待てぬ青春期

アキラ

足で稼ぐ記事いきいきと弾み出す

よう子

一月九日 題「元氣」

ありがたい酒が薬という元氣

よう子

添えた手を払う卒寿の母の意地

英二

前向きに生きて免疫力上げる

アキラ

天国に行つて呑み打つ買うもする

正清

一月十六日 題「怪しい」

鼻歌と笑みをかくして帰り道

正清

夜中の散歩犬が身元の保証人

英二

本物にしては値段が安すぎる

アキラ

二ホン中溢れています不信感

幸男

問合せ

原 広子 (79・0061)

野々村詮 (090・6961・1292)

奈良新聞 自由吟

十二月二十日 米田恭昌選

時の運いつか勝てるとケセラセラ

幸男

スパイスを効かせた話自己主張

よう子

じゃじゃ漏れの張力という無制限

正清

独り居に届く弁当咲く笑顔

アキラ

一月十日 大楠紀子選

波動から粘膜の謎つきとめる

正清

来る年も裏表なく遠慮なく

アキラ

言い訳をすれば椿もほろり散る

よう子

大掃除悪も不安もぬぐいさる

幸男

一月十七日 大楠紀子選

子に投げるひとつの石を温める

よう子

五分以下の魂いつそゼロにする

正清

お互いに素顔は見せぬネオン街

アキラ

嫌気さし何とかなると出すやる気

幸男

\*橘正清、林勝利、前田幸男、

三氏は各紙の短歌俳句でも活躍

次回 二月十八日、十二時十五分開場、西集会所

宿題は「予想」、「ゆらゆら」、「自由吟」 各二句

\*「予想」(連記) 選者 えいじ

\*「ゆらゆら」(互選)